

まん延防止等重点措置の適用を受け、
市民の皆さん一人一人に大切なお願い

県内東部ならびに、静岡市、浜松市において、感染が猛威を振るう中、志太榛原地域におきましても、感染者数の急増により、病床使用率が80%を優に超え、県内の二次医療圏で最も病床がひっ迫している地域となっております。

デルタ株は、静岡県内の感染例の約60%を占め、その感染力は、従来のものと比べかなり強いものとなっており、今後も新規感染者数の増加が収まらないと考えられます。

そのため、救急医療の縮小や予定されている手術の延期など、通常診療に影響が及び、正に「救える命が救えなくなる」、そうした事態が現実になると懸念されます。

そうした事態を避けるためにも、今回、まん延防止等重点措置区域の適用を受けたことの危機感を皆さんと共有し、飲食等、不要不急の外出を控えていただき、感染拡大の防止にご協力を切にお願いいたします。

藤枝市立総合病院 院長 中村利夫